

筑波大学菅平高原実験センター 利用報告書

平成28年 5月27日

貴センターを利用して行った実習・セミナーが終了しましたので報告します。

実習名 (セミナー名)	多様性生物学演習 (東京大学大学院)					
利用 期間	自 平成28年5月24日 ~ 至 平成 28年5月27日					
	区 分	教 員	大学院生	学部学生	その他	備 考
利用者	人 数	2	11			
うち 受講者	人 数		11			
<p>1. 実習・セミナーの内容について、簡潔にお書きください。</p> <p>子囊菌類の中でもっとも多様な種分化を遂げたビョウタケ目の採集に最も適したシーズンに、フィールドから菌類試料を採集し、観察・培養するテクニックを実習により経験する。また、他の菌類も観察し、菌類の分類・生態などの生物学的多様性を学ぶ。</p> <p>2. 成果をお書きください。(可能であれば写真なども該当シートに添付してください。)</p> <p>実習参加者は、子囊菌類のフィールドからの採集・観察によって、菌類の形態・生態の多様性について学び、自身が探して得た材料や準備された材料の観察によって、観察テクニックを習得することができた。合計3日の実習を通じ、顕微鏡像の像解釈に関してトレーニングをつみ、慣れることができた。</p> <p>3. 当センターをご利用いただいた感想、ご要望などご自由にお書きください。</p> <p>菌類の観察には、実体顕微鏡・生物顕微鏡の両方が必要である。これらが各1台実習者に与えられるのは他にない、大変すばらしい設備である。また、菌類の観察に好適な環境が保全・維持されているのは、実習環境としても他に得難い場所である。</p> <p>4. 当センターは、「教育共同利用拠点」としての実習等の利用状況・概要をホームページ等で公開しています。上記1、2、3で非公開を希望される内容がありましたらお知らせください。</p>						

担当教員 細矢 剛

所 属 東京大学 (理学系研究科 連携教員)

職 名 准教授

当センターでは、ホームページ等で実習等の成果報告を行っています。
ホームページ上での掲載可能な写真を、コメントと共に頂けませんか？
皆さんの充実した実習等の報告をお待ちしております。

(以下のスペースに自由に写真をはりつけ、コメントをつけてください。)



大明神の滝での記念撮影

フィールドから微小なきのこをつくる子囊菌類を採集した。
人数が比較的少数であったため、きめ細かく指導することができた。